



ルームエアコン 取扱説明書

アメニティビルトイン形

機種名(総称名*)

エス ダブルエルブイ

S28WLV

S36WLV

S40WLV

S50WLV



- このたびはルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 - この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
[▶4, 5ページ](#)
 - 保証書はお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、取扱説明書、据付説明書とともに大切に保管してください。
- ※室内ユニットと室外ユニットを併せた総称名です。各々の機種名は巻末の「仕様」でご確認ください。

ご愛用者登録をお願いします

当会員制サイト「CLUB DAIKIN」にご購入の製品を登録いただくと、製品に関するサポート情報をスムーズにご確認いただけます。

詳しくは裏表紙をご覧ください



二次元バーコードは製造用コードです。

こんなときは

エアコンの内部を
乾燥させたい！

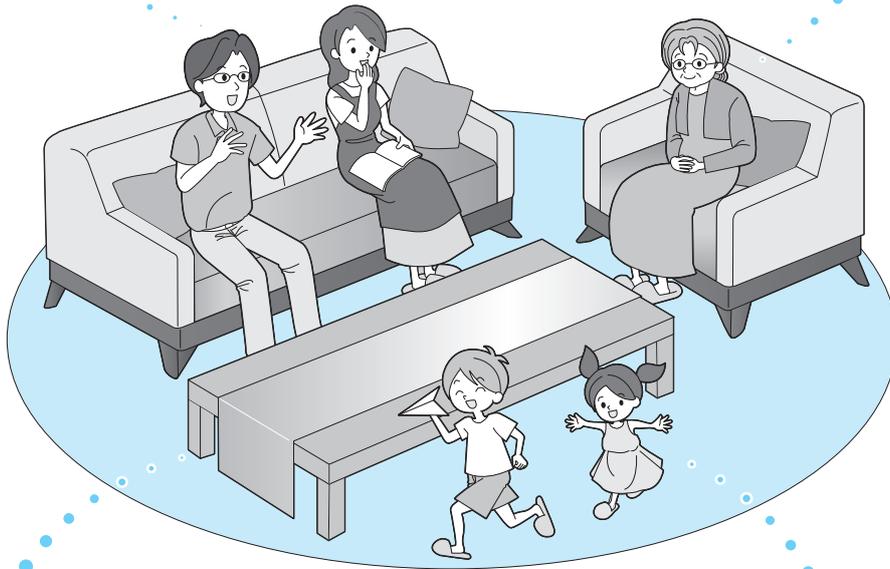
内部クリーン

▶22ページ

タイマー予約を
使いたい！

入タイマー・時刻入タイマー
切タイマー・時刻切タイマー

▶16～18ページ



風量や風向に
ついて知りたい！

風量調節、風向調節

▶14, 15ページ

ランプが
点滅して消えない！

運転ランプ（緑色）

▶30ページ

もくじ

はじめに

- ▶こんなときは…………… 2
- ▶安全上のご注意…………… 4
- ▶各部の名前と働き…………… 6
- ▶運転前の準備…………… 10

基本の使いかた

- ▶運転モードを設定する…………… 13
- ▶温度、湿度、風量を調節する…………… 14
- ▶風向を調節する…………… 15

便利な機能

- ▶タイマー／時刻タイマー…………… 16
- ▶おやすみ運転…………… 19
- ▶パワフル運転…………… 20
- ▶パワーセレクト…………… 21
- ▶自動内部クリーン…………… 22

お手入れのしかた

- ▶室内ユニット…………… 23
- ▶各部品のお手入れ…………… 24
- ▶各部品の取外し・取付け…………… 25
 - ・半間幅押入れ上(下)設置の場合…………… 25
 - ・一間幅押入れ上(下)設置の場合…………… 26
 - ・天井埋込カセットビルトイン設置の場合…………… 27
- ▶空清フィルター(別売品)の交換…………… 28

困ったときは？

- よくあるご質問…………… 29
- 運転ランプが点滅するとき…………… 30
- 故障かな？と思ったら…………… 32
- ▶保証とアフターサービス…………… 36
 - ・お客様ご相談窓口

製品について

- ▶長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について…………… 37
- ▶仕様…………… 39

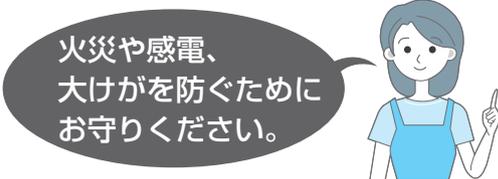
人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

<p>警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。</p>	<p>注意 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。</p>
---	---

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

<p> 「してはいけないこと」を表しています。</p>	<p> 「しなければならないこと」を表しています。</p>
--	--

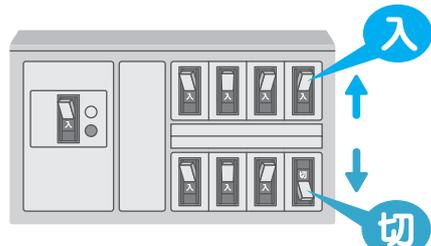


警告

電源は

 ■ぬれた手で電源の「入」「切」や操作はしない。
(感電の原因)

禁止



■途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない。
(感電や発熱、火災の原因)

■破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままの使用はしない。
(感電や火災の原因)

ご使用時は

 ■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
(ファンが高速で回転しているため、けがの原因)

禁止

■長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。
(体調を崩す原因)
特にお子様や高齢者にはご注意ください。

■可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない。
(感電や引火、冷媒センサーの誤検知の原因)

■腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない。
(引火や本体への吸引による発火や発煙の原因)

据付け・移設・修理時は

 ■室外ユニットに表示の冷媒(R32)以外は使用しない。
(故障や破裂、けがなどの原因)

禁止

■お客様自身でエアコンの据付けや移動、修理、再設置はしない。
(感電や火災、けがなどの原因)
必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。



お手入れ時は

 ■お客様自身で、工具を使った分解掃除や、改造、内部の洗浄はしない。
(水漏れや破損、故障、発煙、発火の原因)

禁止

エアコン内部の洗浄には、専門技術が必要です。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

 ■アースや漏電遮断器が設置されていることを確認する。
(感電や火災などの原因)

必ず実施

■必ずエアコン専用のブレーカーを使う。
(他の機器と併用すると、発熱による火災の原因)

■冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因の一つと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒漏れがないことをサービスマンに確認してください。
(冷媒は安全で、通常は漏れませんが、万一室内に漏れ、ファンヒーターやコンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因となります)

■可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置されていないか確認する。
(万一ガスが漏れると、発火の原因)

■ドレンホースが確実に排水するように配管されているか確認する。
(不確実な場合、家財などをぬらす原因)

異常・故障時にはただちに使用を中止する

 異常・故障例

必ず実施

- 電源コードが異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- 室内ユニットから水が漏れる。

(異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因)

すぐに運転を停止し、ブレーカーを切ってお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

漏電やけがを防ぎ、
家財などを守るために
お守りください。



⚠ 注意

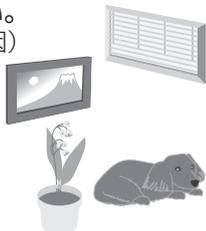
室内ユニットは



■動植物に直接風をあてない。
(動植物に悪影響を及ぼす原因)

禁止

■精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使用しない。
(品質低下などの原因)



■ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない。
(水滴が落ちて、汚損や故障の原因)

■発煙タイプの殺虫剤や防カビ剤を使用するときは運転しない。
●殺虫剤や防カビ剤の使用後は、十分換気してから運転する。
(蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害する原因)



必ず実施

■燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
(酸素不足による頭痛などの原因)



■燃焼器具は、風が直接あたらない場所で使用する。
(不完全燃焼の原因)

リモコンは



禁止

■乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。
(誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因)

■乾電池は、+-を逆に入れない。
(ショートや発火、液漏れの原因)

ご使用時は



禁止

■湿度が高いとき(80%以上)に、窓や戸を開けたまま冷房や除湿で長時間運転しない。
(室内ユニットから水滴が落ちて、家財などをぬらし汚損や故障の原因)

お手入れ時は



禁止

■不安定な台に乗らない。
(転倒など、けがの原因)
■室内ユニットのアルミ部分に触らない。
(手を切る原因)
■エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない。
(感電や発火の原因)
■消臭剤などのスプレーを吹きかけない。
(故障の原因)



必ず実施

■必ず運転を停止し、ブレーカーを切る。
(ファンが高速で回転しているため、けがの原因)

室外ユニットは



禁止

■アルミ部分には触らない。
(手を切る原因)
■ユニットの上に乗ったり、ものを載せたりしない。
(ベランダなどの高い場所に設置の場合、転落の原因)
■据付台が破損したまま、放置しない。
(落下や転倒によるけがの原因)

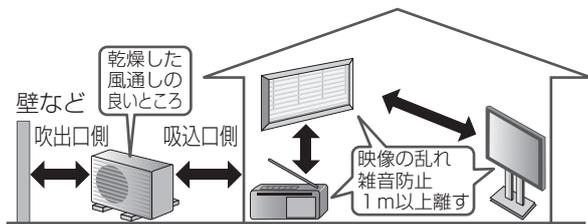


必ず実施

■ユニットの周辺に、ものを置いたり、落ち葉などがたまらないようにする。
(虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因)

室内・室外ユニット周辺の確認

- 図の距離をあけないと、エアコンの能力が低下したり、テレビやラジオに雑音が入るおそれがあります。
 - 設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。



- 火災警報器と室内ユニットの吹出口は1.5m以上の距離をあけてください。
- 調理室など油煙の多いところでのご使用は避けてください。エアコン内部に油が付着し、水漏れの原因になります。

- 加湿器などを近くでご使用になるときはご注意ください。加湿の種類によっては水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどの化合物が水と一緒に放出される場合があります。蒸発すると白い粉になります。このような水分がエアコン内部に入ると汚れの原因になります。
- 床面などにワックスを塗布するときは、運転をしないでください。エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因となります。ワックス塗布後は十分換気を行ってから運転してください。
- エアコンを数シーズンご使用後は、通常のお手入れとは別に点検整備を行ってください。ドレンの排水経路が詰まると、エアコン内部からの水漏れの原因となります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。

各部の名前と働き

室内 ユニット

半間幅押入れ上(下)設置の場合

(図は上設置の場合です。)

吸込グリル(吸込口)

▶23~26ページ

吹出グリル(吹出口)

ルーバー

(左右風向調節羽根)
この内部にあります。

▶15ページ

冷媒センサー

(下設置の場合のみ)
冷媒の漏れを検知します。
この内部にあります。(別売品)

空清フィルター(別売品)

エアフィルターの裏側に取り付けます。

▶23~26, 28ページ

本体表示部

この内部にあります。

▶7ページ

エアフィルター
(ロングライフ)

▶23~26ページ

フラップ

(上下風向調節羽根)

▶15ページ

一間幅押入れ上(下)設置の場合

フラップ

(上下風向調節羽根)

▶15ページ

吹出グリル(吹出口)

冷媒センサー(下設置の場合のみ)

冷媒の漏れを検知します。
この内部にあります。(別売品)

本体表示部

この内部にあります。

▶7ページ

エアフィルター

▶23, 24, 26ページ

吸込グリル(吸込口)

▶23, 24, 26ページ

天井埋込カセットビルトイン設置の場合

空清フィルター(別売品)

内部の保護網に取り付けます。

▶23, 24, 27, 28ページ

エアフィルター
(ロングライフ)

▶23, 24, 27ページ

吸込グリル
(吸込口)

▶23, 24, 27, 28ページ

本体表示部

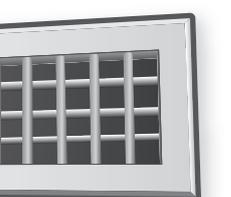
▶7ページ

ルーバー

(左右風向調節羽根)

▶15ページ

吹出グリル(吹出口)



フラップ

(上下風向調節羽根)

▶15ページ

本体表示部

応急運転スイッチ

応急運転



つまようじなどの先の細いもので応急運転スイッチを押す。

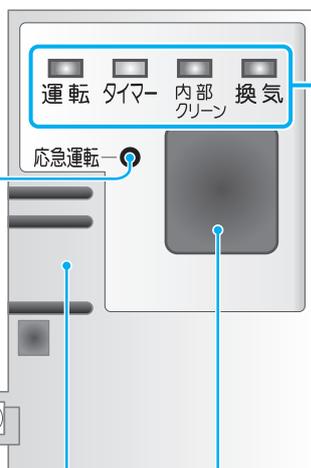
- 押すと、運転モードと風量を「自動」で運転します。もう一度押すと停止します。
▶13, 14ページ
- リモコンが見つからないときなどにご使用ください。

室内温度センサー部

室内の温度を検知します。

室内湿度センサー部

室内の湿度を検知します。



運転 **運転ランプ(緑色)※**

タイマー **タイマーランプ(橙色)※**

▶16~18ページ

内部クリーン **内部クリーンランプ(緑色)※**

▶22ページ

換気 **換気ランプ(緑色)※**

- 換気ユニットと連動している際に点灯します。エアコンが停止中でも点灯することがあります。(換気循環のために、風を送っているためです。)

※おやすみ運転中やパワーセレクト「入」のときは、表示ランプが暗くなります。

受信部

リモコンからの信号を受ける部分です。

- 信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
 - ・ 運転開始…ピピッ
 - ・ 設定変更…ピッ
 - ・ 運転停止…ピー
- パワーセレクト「入」のときは、運転ランプとタイマーランプが点滅します。▶21ページ

室外ユニット

吸込口
(側面・背面)

屋外温度センサー部

屋外の温度を検知します。(背面)

冷媒配管、連絡電線

機種名

ドレンホース

除湿・冷房運転時、室内ユニットから出た水を排出します。

吹出口

ドレン排水口

暖房運転時、室外ユニットから出た水を排出します。(底面後方)

アース端子

(内部)

各部の名前と働き

リモコン

ふたを開けたとき



送信部

信号を送ります。

自動運転

▶13ページ



自動運転ボタン

室内・屋外温度に応じて、自動で選んだ最適な運転モード、設定温度で運転を行います。

風量

▶14ページ

風量ボタン

風量を調節します。

運転切換

▶13ページ

運転切換ボタン

運転のモードを選びます。
(自動、除湿、冷房、暖房、送風)

おやすみ

▶19ページ

おやすみボタン

就寝中に適した運転をします。

タイマー設定ボタン

入タイマー

切タイマー

タイマー、時刻タイマーを設定します。 ▶16～18ページ

取消

タイマー設定を取り消します。

選択

タイマーの時刻や時間、時計合せの時刻を選択します。

パワーセレクト

▶21ページ

パワーセレクトボタン

運転時の電流を制限して、電力消費を抑えます。

内部クリーン

▶22ページ

内部クリーンボタン

エアコン内部を乾燥させて、カビやニオイの発生を抑えます。

表示部 (バックライト付)

運転状態を表示します。
(図は説明のため全部表示しています。)
操作ボタンのいずれかを押しとバックライトが約5秒間点灯します。
保護シートは使用時にはがしてください。

マーク	内 容
	電池交換お知らせ表示 ▶11ページ
	おやすみ運転中 ▶19ページ
	パワフル運転中 ▶20ページ
	パワーセレクト表示 ▶21ページ
	自動内部クリーン設定中 ▶22ページ

▶14ページ



温度ボタン

温度を調節します。

▶13ページ



運転/停止ボタン

押すと運転。もう一度押すと停止します。

▶15ページ



風向ボタン

上下風向を調節します。

▶20ページ



パワフルボタン

冷房、暖房の風量をパワーアップして運転します。

▶14ページ



しつどボタン

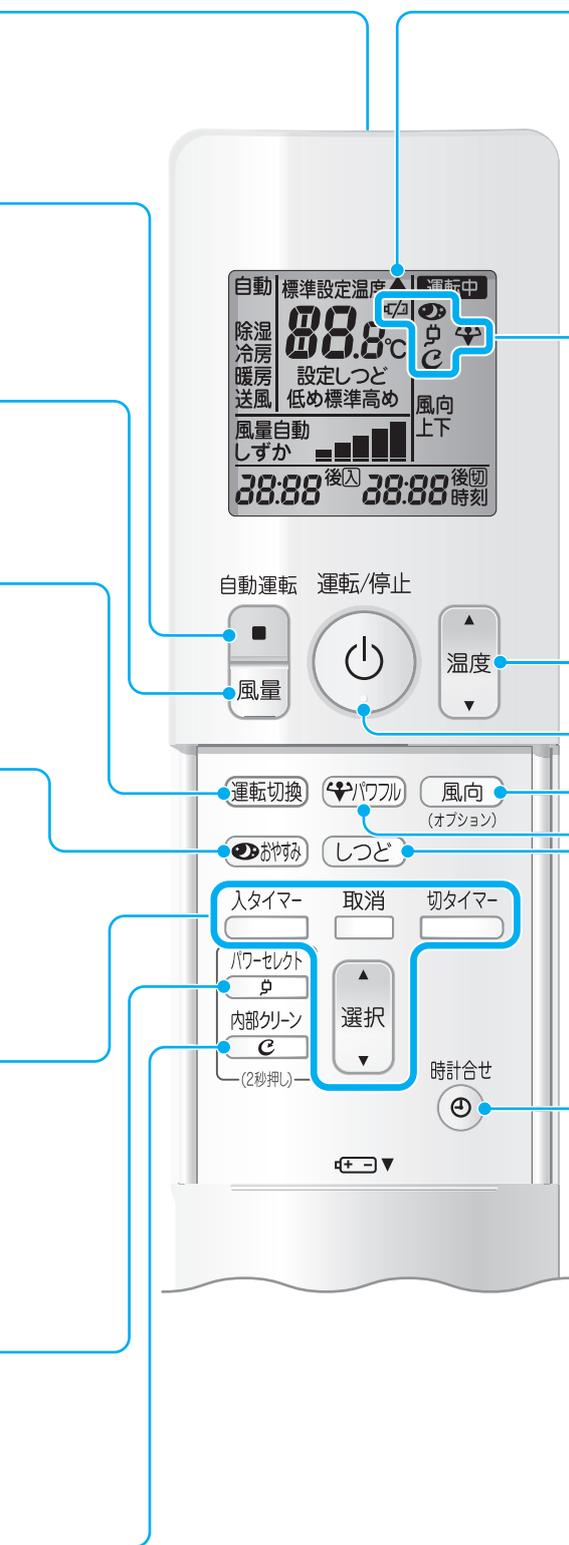
湿度を調節します。

▶12ページ



時計合せボタン

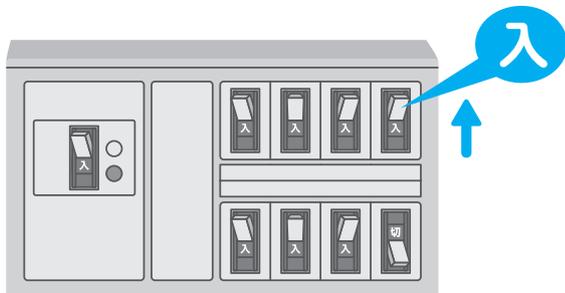
時刻を合わせます。



運転前の準備

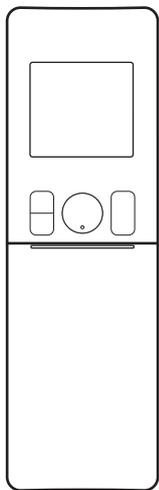
室内ユニット

ブレーカーを入れる

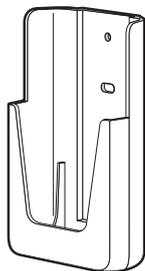


- 自動で各部の動作チェックを行います。

付属品



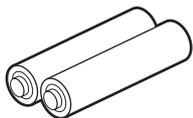
リモコン



リモコンホルダー



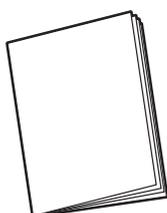
リモコンホルダー取付ネジ
(2本)



単4形アルカリ乾電池
(2本)



保証書



取扱説明書

リモコン

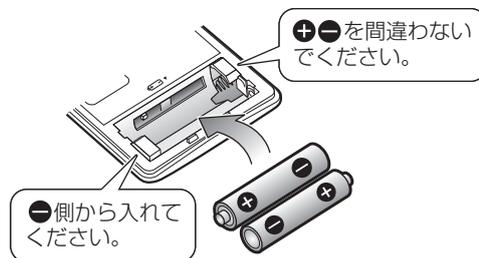
電池を入れる

- 1 ふたを矢印の方向へスライドさせて、取り外す。

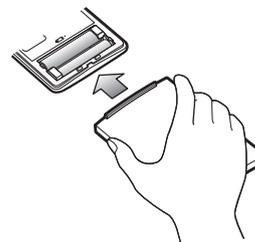


- 2 単4形アルカリ乾電池を2本入れる。

- 単4形アルカリ乾電池以外をご使用になると正常に動作しない場合があります。

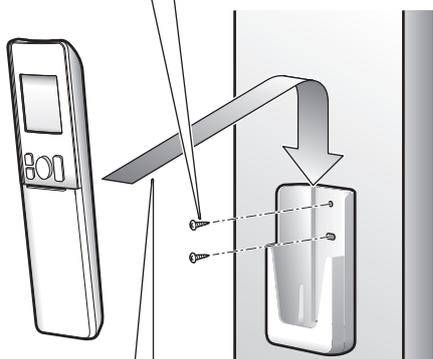


- 3 ふたを矢印の方向へスライドさせて、閉める。



壁などに取り付ける場合

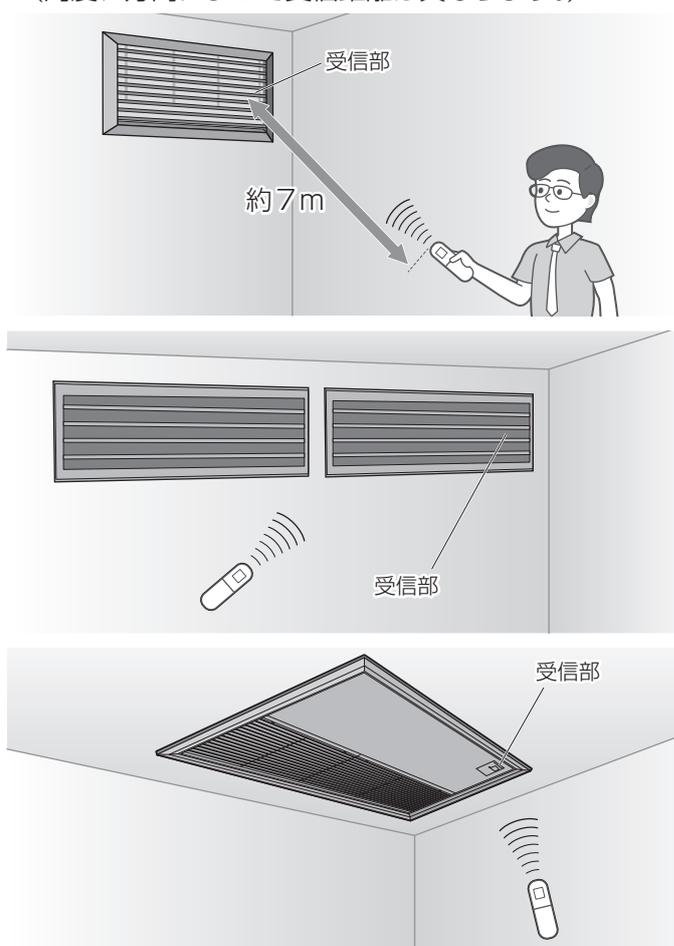
1 信号が受信される場所を選び、付属のネジで取り付ける



2 リモコンをリモコンホルダーに入れる。

使いかた

- リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
- 受信できる距離は約7mです。
(角度、方向によって受信距離は異なります。)



電池について

- 液漏れや破裂によるけがや故障を避けるため、長期間ご使用にならない場合は電池を取り出してください。
- 交換の目安は約1年です。電池交換は、2本同時に新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
- 電池の残量がなくなると、リモコン表示部の が点滅し、電池交換をお知らせします。ご使用状況によっては、電池の消耗が早く、電池交換のお知らせ表示が出る前にリモコン信号が受信されにくくなる場合があります。
- 付属の乾電池は、最初にご使用いただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

ご注意ください

電池の使いかたを誤ると、液漏れや発熱、破裂によるけがや機器故障の原因となります。

注意事項を守って安全にご使用ください。

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、こすらず、すぐに水道水で十分に洗い、医師の治療を受けてください。
- 電池は、お子様の手の届かないところに置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池を火の中に入れてたり、加熱や分解、改造したりしないでください。絶縁物やガス排出弁などが損傷し、液漏れや発熱、破裂するおそれがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷付けたりしないでください。
- 種類の違う乾電池を使用しないでください。

運転前の準備

リモコン

時計を合わせる



1 時計合せ を押す。

- リモコン表示部の **12** と **時刻** が点滅します。



2 で現在の「時」を合わせ、^{時計合せ} を押す。

- 押すごとに1時間ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。
- リモコン表示部の **00** と **時刻** が点滅します。



3 で現在の「分」を合わせ、^{時計合せ} を押す。

- 押すごとに1分ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。
- リモコン表示部の **:** が点滅します。



お願い

- タイマーを設定しているときは、時計合せできません。タイマー設定を取り消してから時計合せをしてください。▶18ページ
- リモコンの電池を交換したときは、必ず時計を合わせてください。
- タイマーを設定している場合は、電池を交換すると設定が取り消されますので、再設定してください。

リモコンについて

- 落としたり、水でぬらしたりしないでください。
(リモコンが破損することがあります。)
- 汚れが気になるときはやわらかい布でからぶきしてください。

運転モードを設定する



運転ランプ(緑色)

運転 タイマー 内部クリーン 換気

(室内ユニット本体表示部)

自動運転

ワンタッチ操作で室内・屋外温度に応じた自動運転を行います。

自動運転

を押す。

- 自動運転を開始します。
- リモコン表示部に「**運転中**」が表示されます。

運転モード選択

自分に合ったお好みの運転を選べます。

1 を押し、
運転モードを選ぶ。

- 押すごとに運転モードが切り換わります。

自動 → 除湿 → 冷房 → 暖房 → 送風



2 を押す。

- リモコン表示部に「**運転中**」が表示されます。

停止したいとき

運転/停止

をもう一度押す。

- リモコン表示部の「**運転中**」が消えます。
- 運転ランプが消灯します。

自動運転について

- 自動運転を行うと、室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と運転モード(除湿、冷房、暖房のいずれか)を選び、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防止します。
- 自動運転の冷房では湿度を下げるため、通常の冷房に比べて風量が弱くなる場合があります。
- お好みに合わないときは運転モードを変えてください。

冷房運転について

- 設定温度に到達した後も、快適な温度・湿度にコントロールします。(プレミアム冷房)

除湿運転について

- 除湿した冷たい空気に室内の空気を混ぜ合わせて、吹出温度を調整し、湿気を取り除きます。
- 室内温度が上がる場合は自動で冷房運転になります。
- 室内温度より屋外温度が低い場合、除湿効果が低くなります。
- 屋外温度18℃未満では、冷房と暖房を適切に制御して除湿運転を行います。

はじめに

基本の使いかた

便利な機能

お手入れのしかた

困ったときは?

製品について

温度、湿度、風量を調節する



温度を変えたいとき

お好みの温度にします。



を押す。

湿度を変えたいとき

お好みの湿度にします。

除湿運転中に **しつど** を押す。

- 押すごとに設定湿度が切り換わります。



風量を変えたいとき

お好みの風量にします。

運転中に **風量** を押す。

- 押すごとに風量が切り換わります。

風量「自動」について

- 風量設定「自動」のとき、除湿・冷房（自動運転で選択された場合を含む）運転を開始すると、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。最長約100秒お待ちください。（ニオイないス機能）
- お部屋の状況に応じた風量とするため、風量設定「しずか」よりも風量が弱くなる場合があります。

		運転モード				
		自動	除湿	冷房	暖房	送風
変更したい設定	温度	標準+5.0°C } 標準 ^{※1} } 標準-5.0°C	標準 ^{※2} } 標準-3.0°C	18.0°C~32.0°C	14.0°C~30.0°C	温度は変えられません。
	しつど	湿度は変えられません。	^{※3} 低め、標準、高め	湿度は変えられません。		
	風量	自動、しずか ^{※4}	自動	風量  自動、しずか ^{※4} 、1~5 ^{※4}		

- ※1 標準…室内・屋外温度から決定した温度
- ※2 標準…除湿運転開始時の室内温度
- ※3 標準…設定温度から決定した湿度
高め…標準より5%高めの湿度
低め…標準より5%低めの湿度
- ※4 風量…「しずか」「1」の設定は風の音が気になるときにご使用ください。ただし、お部屋が冷えにくく(暖まりにくく)なる場合があります。

風向を調節する



上下の風向を変えたいとき

半間幅押し入れ上(下)設置の場合

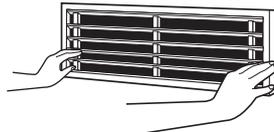
運転中に **風向** を押す。
(オプション)

- フラップが上下に動きます。
- もう一度ボタンを押すと、ボタンを押したときの位置でフラップが止まります。
(スイング幅)

	天袋(上)設置	地袋(下)設置
冷房	水平～下20°	上20°～40°
暖房	下16°～36°	上16°～36°
除湿	水平～下10°	上30°～40°

一間幅押し入れ上(下)天井埋込カセットビルトイン設置の場合

- フラップの両端を持ち、上下に動かして風向を調節してください。



イラストは一間幅押し入れ上(下)設置

- 表の風向設定でご使用ください。冷房・暖房効果が高まり、節電にもつながります。

設置場所	冷房・除湿時	暖房時
一間幅押し入れ上設置	水平吹出し	下吹出し
一間幅押し入れ下設置	上吹出し	水平吹出し*

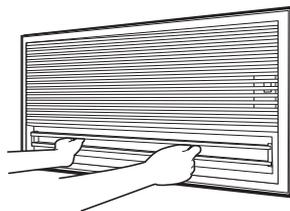
- ルーバーはすべて同じ方向にしてください。
- 自動運転時は、各運転モードにより選択してください。

※実際は水平より、やや上吹出しとなります。

左右の風向を変えたいとき

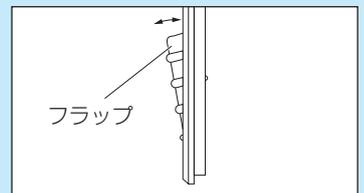
ルーバーを持って左右に動かす。

- ルーバーは1枚ずつ操作してください。



お知らせ

- 半間幅押し入れ上(下)設置の場合のみ **風向** ボタンで上下の風向を変更できます。
(オプション)
- 半間幅押し入れ上(下)設置の場合、風向上下を設定しているときは、運転中に風量が弱くなると、フラップはスイング幅の上限の位置で停止します。(風量が強くなるとフラップの動作は再開します。)
- 一間幅押し入れ上設置および天井埋込カセットビルトイン設置の場合、冷房・除湿運転時、下吹出しで運転しますと、吹出口の表面に露がつき、滴下することがあります。
- 一間幅押し入れ上設置時、暖房運転中足もとが寒い場合にはフラップを図のように引出してご使用いただくと、よりいっそう暖房効果が高まります。



- お部屋の端に設置される場合は、ルーバーをお部屋の中央に向けて、ご使用ください。
(中央に向けずにご使用になると、お部屋全体がよく冷えない、暖まらないことがあります。)

お願い

- 半間幅押し入れ上(下)設置の場合、風向調節は必ずリモコンで行ってください。フラップを無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。
- ルーバーの調節はゆるやかに行ってください。

注意

- 必ず運転を停止し、ブレーカーを切る。
- 室内ユニットの金属部に手を触れない。
(けがの原因)
- 押し入れ上設置、下り天井設置および天井埋込カセットビルトイン設置の場合は、丈夫で安定している台を使用し、足もとに十分注意する。

タイマー／時刻タイマー



- タイマー、時刻タイマーは1回だけの設定です。その都度設定してください。
- 時刻入/切タイマーを使用するには時計合せが必要です。▶12ページ

タイマーと時刻タイマーの切換えかた

入タイマー または 切タイマー を約5秒間長押しする。

- ご購入時の設定はタイマーになっています。
- タイマーと時刻タイマーが切り換わります。(設定操作中は切換えできません)

入タイマー を長押しした場合：入タイマー ↔ 時刻入タイマー
切タイマー を長押しした場合：切タイマー ↔ 時刻切タイマー

- タイマーの場合は設定時間、時刻タイマーの場合は設定時刻の「時」が点滅します。
- 手順2から設定を行ってください。

入タイマーの場合

お好みの時間に運転を開始できます。

1 入タイマー を押す。

- リモコン表示部の設定時間と 後入 が点滅します。



2 選択 で運転開始までの残り時間を設定し、入タイマー を押す。

- 押すごとに30分ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。(30分～12時間)



切タイマーの場合

お好みの時間に運転を停止できます。

1 切タイマー を押す。

- リモコン表示部の設定時間と 後切 が点滅します。



2 選択 で運転停止までの残り時間を設定し、切タイマー を押す。

- 押すごとに30分ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。(30分～12時間)



時刻入タイマーの場合

お好みの時刻に運転を開始できます。

1 入タイマー を押す。

- リモコン表示部の設定時刻の「時」と  が点滅します。



2 選択 で運転を開始する「時」を設定し、入タイマー を押す。

- 押すごとに1時間ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。
- リモコン表示部の設定時刻の「分」と  が点滅します。



3 選択 で運転を開始する「分」を設定し、入タイマー を押す。

- 押すごとに10分ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。



時刻切タイマーの場合

お好みの時刻に運転を停止できます。

1 切タイマー を押す。

- リモコン表示部の設定時刻の「時」と  が点滅します。



2 選択 で運転を停止する「時」を設定し、切タイマー を押す。

- 押すごとに1時間ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。
- リモコン表示部の設定時刻の「分」と  が点滅します。



3 選択 で運転を停止する「分」を設定し、切タイマー を押す。

- 押すごとに10分ずつ変わり、長押しすると連続で変わります。



タイマーについて

- 一度入タイマー、時刻入／切タイマーを予約すると、設定時間・時刻は記憶され、次回予約時は記憶された設定時間・時刻が最初に表示されます。ただし、切タイマーの設定時間は記憶されません。
- 入タイマー、時刻入タイマーは、前回使用していた運転モード、温度、湿度、風量、風向で運転を開始します。ただし、パワフル運転、おやすみ運転での運転開始はできません。

お願い

- 次のような場合には、再設定をしてください。(設定した時間がリセットされます。)
 - ・ 停電したとき
 - ・ ブレーカーを切ったとき
 - ・ ブレーカーが作動したとき
 - ・ リモコンの電池を交換したとき

お知らせ

- 時刻タイマーを予約した場合、運転や停止する時間が、設定時刻からずれることがあります。

タイマー／時刻タイマー



個別に予約を取り消したいとき

入タイマー または 切タイマー を押した後、取消 を押す。

- 入タイマーまたは時刻入タイマー、切タイマーまたは時刻切タイマーを個別に取り消します。

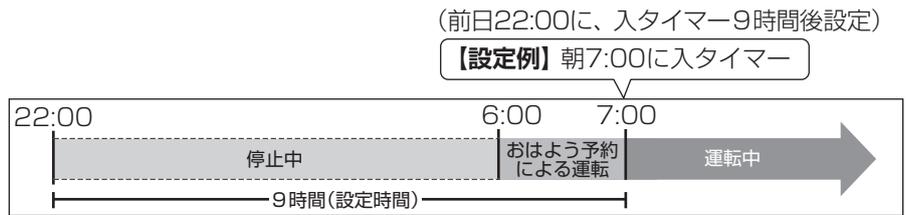
両方の予約を取り消したいとき

取消 を押す。

- 入タイマーまたは時刻入タイマー、切タイマーまたは時刻切タイマーの両方を取り消します。
- タイマーランプが消灯します。

おはよう予約について

- 入タイマー、時刻入タイマーを予約すると、その時間にリモコンの設定温度となるように、最長約1時間前から運転を始めます。(おはよう予約)



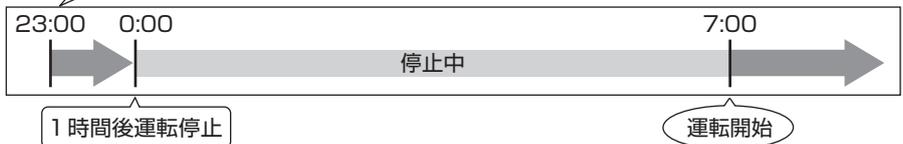
組合せ予約について

- タイマーと時刻タイマーを組み合わせて予約ができます。下記の例を参考にしてください。
- 組合せ予約の場合も入タイマー、時刻入タイマーは、おはよう予約運転になります。

【設定例1】現在時刻23:00(運転中)

- 1時間後に運転を停止し、翌日7:00に運転開始したいとき。

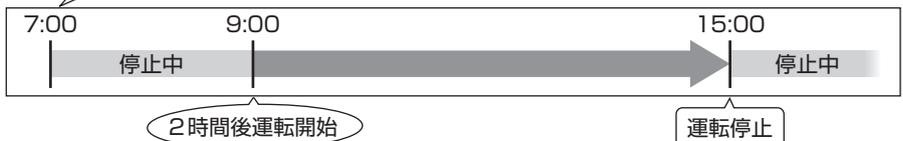
7:00 入 1.0h 後切



【設定例2】現在時刻7:00(停止中)

- 2時間後に運転を開始し、15:00に運転を停止させたいとき。

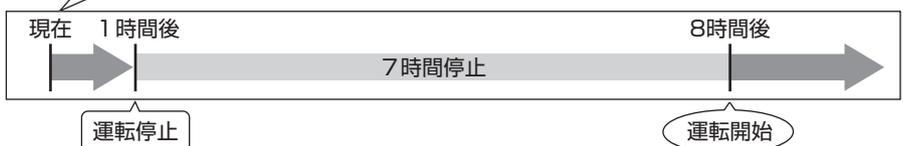
2.0h 後入 15:00 切



【設定例3】(運転中)

- 1時間後に運転を停止し、その7時間後に運転を開始したいとき。

8.0h 後入 1.0h 後切



おやすみ運転



運転音を抑えて快い眠りをサポートします。

冷房・暖房運転中に **おやすみ** を押す。

- リモコン表示部におやすみマークが表示されます。



- おやすみ運転中は、本体の表示ランプが暗くなります。
- おやすみ運転中の風量は「自動」「しずか」のみ設定できます。

取り消したいとき

おやすみ をもう一度押す。

- 元の設定内容に戻ります。
- 下記のボタンを押すと、おやすみ運転は解除されます。

自動運転、運転切換、パワフル

停止したいとき

運転/停止

電源 を押す。

お好みの時間に停止することもできます。
切タイマー、時刻切タイマーを設定する。

▶16, 17ページ

おやすみ運転について

- 下記の運転中はおやすみ運転を設定できません。

自動、除湿、送風

お知らせ

- 風量「しずか」以外でご使用中におやすみ運転を設定すると、風量「自動」になるため、風量が強くなる場合があります。
- パワーセレクト「入」のときは、本体の表示ランプの明るさは変わりません。

パワフル運転

パワフル運転について

- 運転音は大きくなります。
- 風量が強いので、暖房時は運転開始後しばらく十分な暖かさを感じられないことがあります。

すばやくお部屋を冷やしたり、暖めたりすることができます。

冷房・暖房運転中に

パワフル を押す。

- リモコン表示部にパワフルマークが表示されます。



- パワフル運転を開始します。
- 温度、風量は変えられません。

取り消したいとき

パワフル をもう一度押す。

- 元の設定内容に戻ります。
- 下記のボタンを押すと、パワフル運転は解除されます。

自動運転、運転切換、おやすみ

停止したいとき

運転/停止

運転/停止 を押す。



パワーセレクト



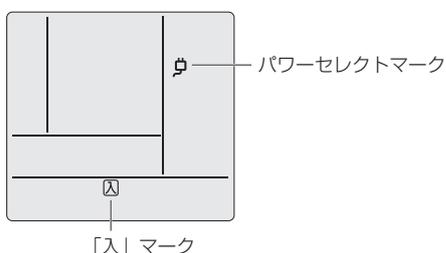
運転時の電流を制限して*、電力消費を抑える機能です。

*除湿・冷房運転時は運転電流の約85%以内、暖房運転時は最大電流の約85%以内
(各機種の運転電流値 ▶39ページ)

パワーセレクト

 を約2秒間押す。

- 「ピーッ、ピーッ」と音が鳴り、本体の表示ランプが暗くなります。
- パワーセレクトマークと「入」マークが約2秒間表示されます。

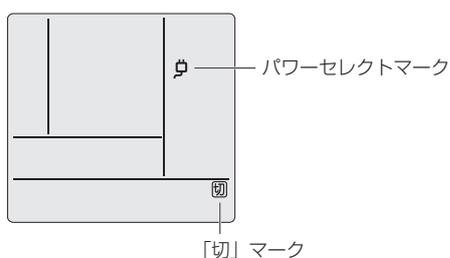


取り消したいとき

パワーセレクト

 を約2秒間押す。

- 「ピピー」と音が鳴り、表示ランプの明るさが元に戻ります。
- パワーセレクトマークと「切」マークが約2秒間表示されます。



パワーセレクトについて

- ご購入時の設定は「切」です。
- 能力に制限をかけるため、冷えない、暖まらない場合があります。また、設定した風量よりも弱くなる場合があります。
- 能力を必要としない運転時には、電力消費が変わらない場合があります。

お知らせ

- パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプ(緑色)とタイマーランプ(橙色)が点滅します。

はじめに

基本の使いかた

便利な機能

お手入れのしかた

困ったときは?

製品について

内部クリーン運転



除湿・冷房運転を行うと、エアコン内部が結露し、カビやニオイが発生する原因になります。内部クリーン運転でエアコン内部を乾燥させることをおすすめします。

自動内部クリーン ご購入時の設定「切」

「入」に設定すると、除湿・冷房運転の停止後、毎回自動でエアコン内部を乾燥させる運転を行います。

自動内部クリーン「入」に設定する

運転中に **内部クリーン** を約2秒間押す。

- リモコン表示部に内部クリーンマークが表示されます。

設定を取り消すときはもう一度 **内部クリーン** を約2秒間押す。

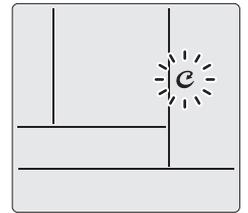
- リモコン表示部の内部クリーンマークが消灯します。



手動で内部クリーンをしたいとき

停止中に **内部クリーン** を約2秒間押す。

- リモコン表示部に内部クリーンマークが2回点滅します。
- 内部クリーンランプが点灯します。
(運転ランプは点灯しません。)

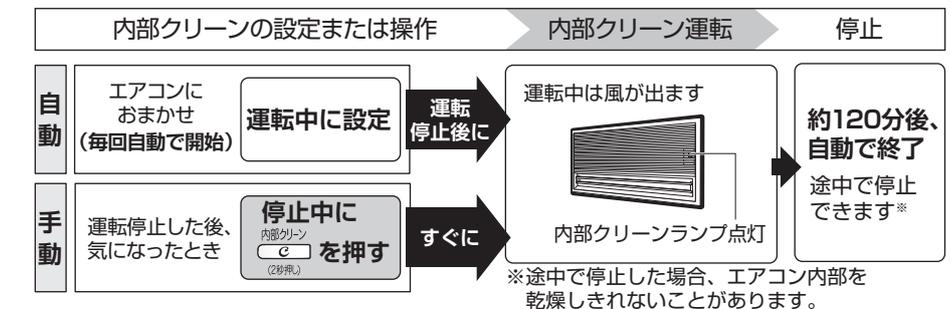


途中で停止したいとき

運転/停止 **電源** を2回押す。● 内部クリーンランプが消灯します。

内部クリーンについて

- 内部クリーン運転の流れ



電気代の目安(1回あたり)

最大約 **3円**

電気代単価27円/kWhで算出しています。

- 送風運転と暖房運転でエアコン内部を乾燥させます。
室内温度や湿度がお好みに合わないことがあります。
- エアコン内部を乾燥させて、エアコン内部のカビやニオイの発生を抑えます。
付着したホコリやカビを取り除く機能ではありません。
- 屋外温度が24℃以上または室内温度が高くなったときは、暖房運転を行いません。
- 自動運転停止後も、運転モードが除湿・冷房のときは、自動内部クリーン運転を行います。
- タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転は行いません。
- 暖房、送風運転停止後は内部クリーン運転は行いません。

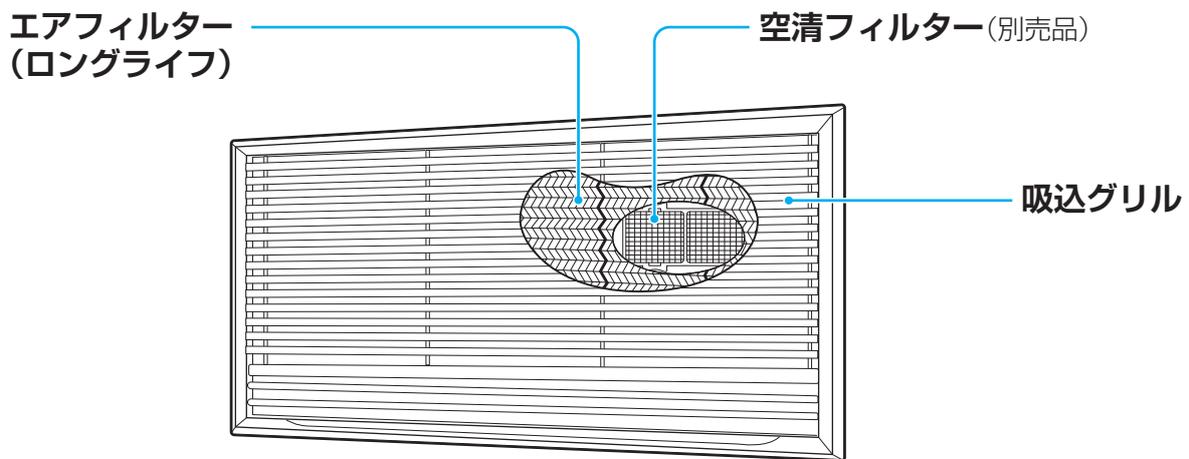
お手入れのしかた

エアコンを数シーズン使用した後は、通常のお手入れとは別に点検整備を行ってください。▶36ページ

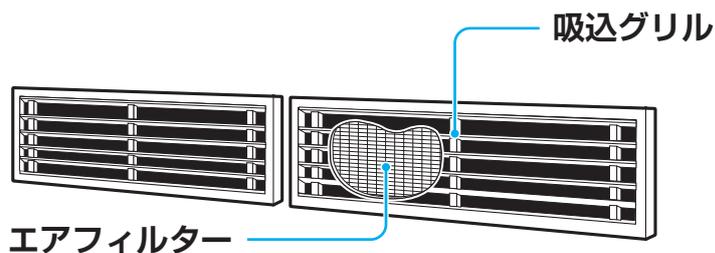
室内 ユニット

半間幅押し入れ上(下)設置の場合 (各部品の取外し・取付け ▶25, 26ページ)

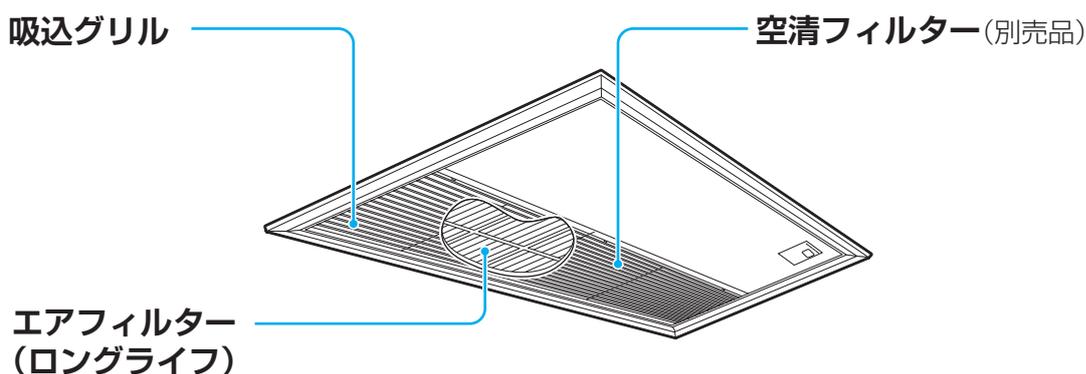
(下図は上設置の場合です。)



一間幅押し入れ上(下)設置の場合 (各部品の取外し・取付け ▶26ページ)



天井埋込カセットビルトイン設置の場合 (各部品の取外し・取付け ▶27, 28ページ)



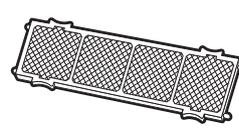
お手入れのしかた

⚠ 注意

- お手入れの前には必ず運転を停止し、ブレーカーを切る。
- お手入れの際は丈夫で安定している台を使用し、足もとに十分注意する。
- 室内ユニットの金属部に手を触れない。(けがの原因)
- 次のものは使用しない。(変形や変色、傷の原因)
 - ・ 40℃以上のお湯
 - ・ ベンジン・ガソリン・シンナーなどの揮発性のもの
 - ・ みがき粉
 - ・ タワシなどの硬いもの
 - ・ 消臭剤などのスプレー

各部品のお手入れ

● お手入れの際の各部品の取外し・取付けは参照ページをご覧ください。

お手入れ部品	お手入れの目安／お手入れのしかた
エアフィルター 半間幅 カセット ▶25, 26ページ ▶27ページ 	約1カ月に1度 ● 掃除機でホコリを吸い取る。 ● 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。 ● 水洗い後は、軽く水切りして、日陰でよく乾かす。
一間幅 ▶26ページ 	約2週間に1度 ● 掃除機でホコリを吸い取る。 ● 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。 ● 水洗い後は、軽く水切りして、日陰でよく乾かす。
空清フィルター 半間幅 カセット ▶25～28ページ 	約6カ月に1度 (3年程度を目安に交換) ● 掃除機でホコリを吸い取る。 ● 汚れがひどいときは、ぬるま湯または水で10～15分つけおき洗いする。 ● フィルターはこすり洗いしない。 ● つけおきする場合は、フィルターを枠から出さない。 ● つけおき後は、軽く水切りをし、日陰でよく乾かす。 ● 水切りの際はフィルターをしぼらない。
吸込グリル 半間幅 一間幅 ▶25, 26ページ ▶26ページ 	汚れが気になるときに ● やわらかい布でからぶきする。
カセット ▶28ページ 	汚れが気になるときに ● 水を含ませたやわらかい布で軽くふく。 (液体中性洗剤以外は使用しないでください。) ● 水洗いをした場合は、水気をよくふき取り、日陰で乾かす。

お願い

- 本体に消臭剤などのスプレーを吹きかけないでください。(故障の原因)。

各部品の取外し・取付け

⚠ 注意

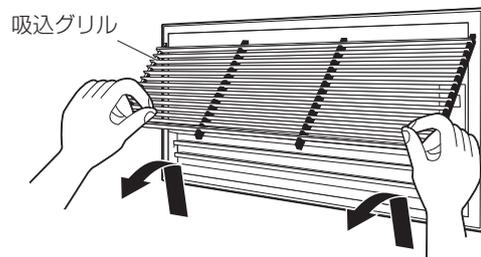
- 吸込グリル脱着の際は丈夫で安定している台を使用し、足もとに十分注意する。
- 吸込グリルが落ちないように、しっかりと手で支えて操作する。
- 吸込グリルは確実に取り付けられていることを確認する。

半間幅押入れ上(下)設置の場合

フィルター部の取外し

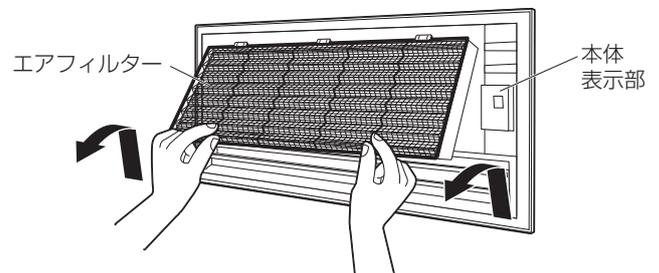
1 吸込グリルを取り外す。

- 吸込グリルの両側をつまむ。
- 軽く持ち上げ、手前に引く。



2 エアフィルターを取り外す。

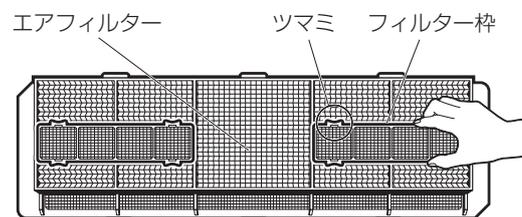
- エアフィルターの両側ツマミを軽く持ち上げ、手前に引く。



3 空清フィルター(別売品[※])を取り外す。

- エアフィルターの裏側にあります。
- 空清フィルター枠のツマミを持ち、固定部(4カ所)より外す。

※空清フィルターは別売品のため付属されていません。
ご入用の場合は別途お問い合わせください。▶28ページ



お知らせ

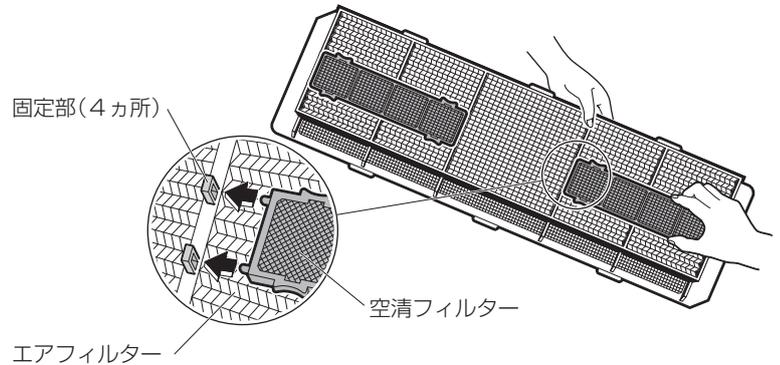
- 汚れたまま使用すると、冷房・暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。

お手入れのしかた

フィルター部の取付け

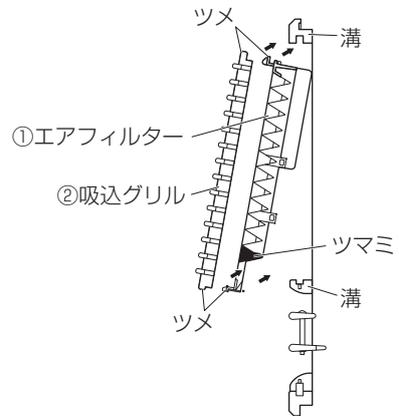
1 空清フィルターを取り付ける。

- エアフィルターの裏側にある固定部(4カ所)にフィルター枠のツメ(4カ所)を差し込む。



2 エアフィルターと吸込グリルを取り付ける。

- ①エアフィルターのツメ(6カ所)を溝にはめ込む。
- ②吸込グリルのツメ(8カ所)を溝にはめ込む。



お願い

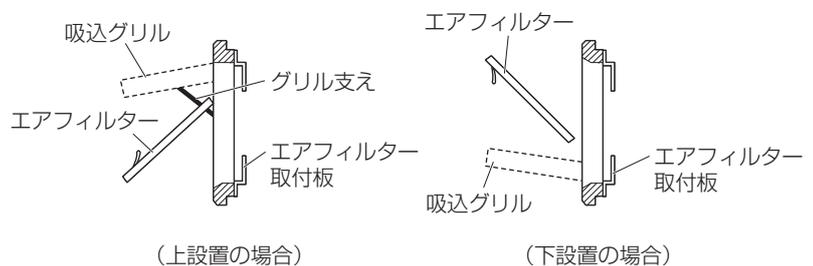
エアフィルターは、右側(本体表示部側)に寄せて入れてください。

一間幅押し入れ上(下)設置の場合

フィルター部の取外し

吸込グリルを開けて、エアフィルターを取り外す。

- 吸込グリルの両端を持ち、手前に引いて開ける。
- エアフィルターをつかみ、引き出す。



フィルター部の取付け

エアフィルターを取り付けて、吸込グリルを閉じる。

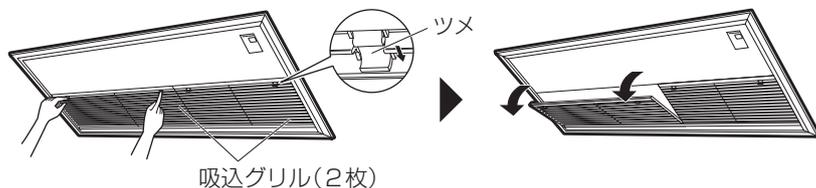
- エアフィルターをエアフィルター取付板にはめ込む。
- 吸込グリルを閉じる。

天井埋込カセットビルトイン設置の場合

フィルター部の取外し

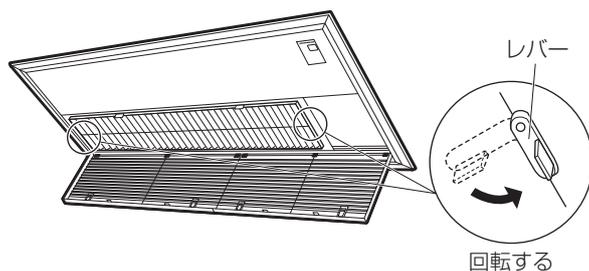
1 吸込グリルを開ける。

- 吸込グリルにあるツメ(各2カ所)を外し、吸込グリルをゆっくり開ける。



2 エアフィルターを取り外す。

- 左右2カ所のレバーを回転させてエアフィルターを取り外す。
- エアフィルターの落下にご注意ください。

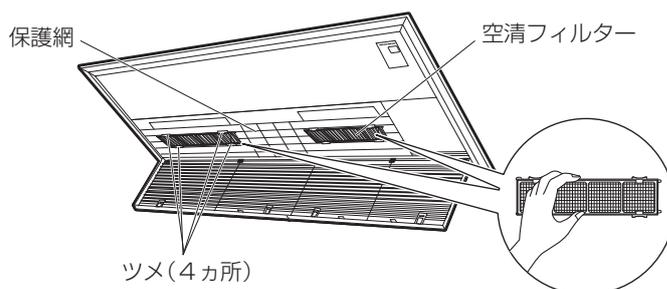


3 空清フィルター(別売品*)を取り外す。

- ツメ(4カ所)を保護網より取り外す。

※空清フィルターは別売品のため付属されていません。
ご購入の場合は別途お問い合わせください。

▶28ページ

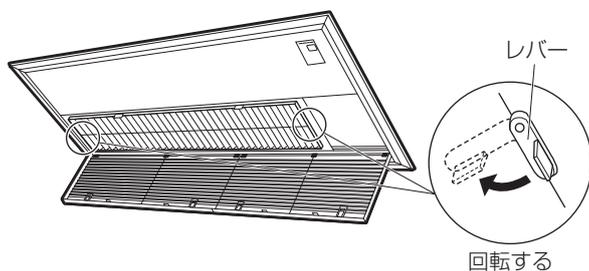


フィルター部の取付け

1 空清フィルター(別売品)を取り付ける。

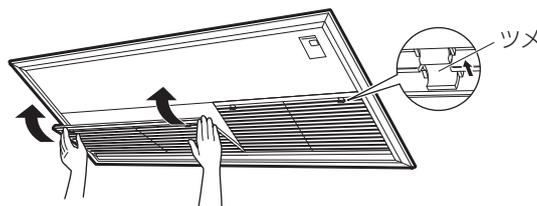
2 エアフィルターを取り付ける。

- 左右2カ所のレバーを回転させてエアフィルターを取り付ける。
- エアフィルターの落下にご注意ください。



3 吸込グリルを閉じる。

- 吸込グリルにあるツメ(各2カ所)を戻して、吸込グリルを取り付ける。



お手入れのしかた

天井埋込カセットビルトイン設置の場合 つづき

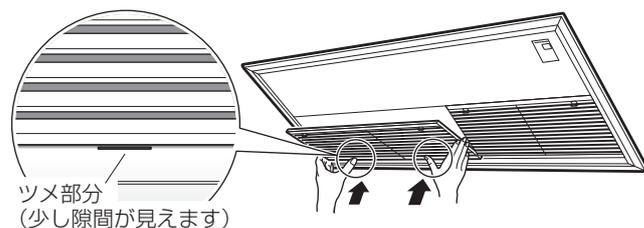
吸込グリルの取外し

- 吸込グリルを外して掃除ができます。

1 吸込グリルを少し開ける。▶27ページ

2 吸込グリルを取り外す。

- 吸込グリルのツメ部分(各2カ所)を指で押し込んで、取り外す。

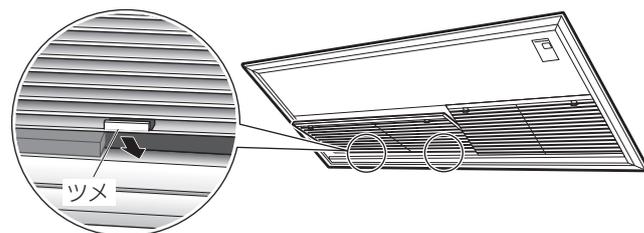


吸込グリルの取付け

1 吸込グリルを取り付ける。

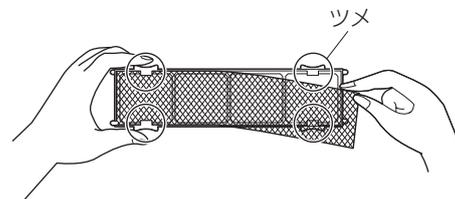
- 吸込グリルのツメ(各2カ所)を押し込んで、取り付ける。

2 吸込グリルを閉じる。▶27ページ



空清フィルター(別売品)の交換

- フィルター枠のツメ(4カ所)から外し、新しいフィルターと取り替える。
- 空清フィルター(材質:ポリプロピレン/紙)はお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。



お知らせ

- 空清フィルターは定期的にお掃除していただき、下記の場合は交換をおすすめします。
 - 素材が紙のため、お掃除時につぶれたりした場合。
 - 長期間のご使用で汚れがひどくなった場合。(交換は、3年程度が目安です。)
- 空清フィルターを初回お申し込みされる場合は、「枠付」をご指定ください。

- 空清フィルターは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお申し込みください。

 **0120-88-1081** (コンタクトセンター)

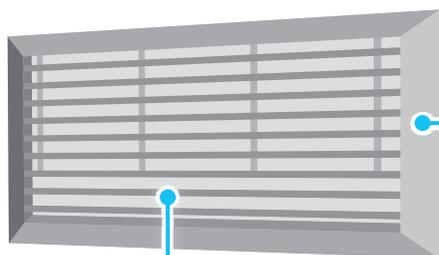
フリーダイヤル
非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルいただき、発信番号の通知をお願いしております。

- 汚れたまま使用すると

- 脱臭効果が得られません。
- 冷えない、暖まらないことがあります。
- 空気清浄効果が得られません。
- ニオイが発生することがあります。

品名	品番
空清フィルター(枠付)2枚組	KAF968B41
空清フィルター(枠なし)2枚組	KAF968B42

よくあるご質問



同じお部屋で2台のエアコンを使いたい

- リモコンの設定を変更して、混信を防ぐことができます。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

運転を停止しても運転し続ける

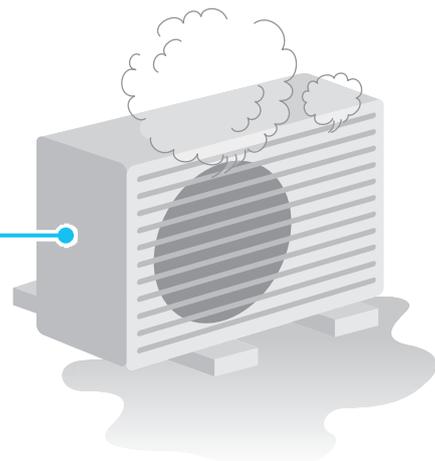
- 内部クリーン運転をしているためです。▶22ページ

冷えない・暖まらない

- お部屋の温度が設定温度に近づくと能力を抑えて運転するためです。お好みに合わないときは設定温度を変えてください。
- 室内ユニットの真下や横に家具があると、センサーが設定温度に近づいたと誤認識することがあります。家具などを室内ユニットに近づけ過ぎないようにしてください。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。(霜取り運転)霜取り運転が終わると自動的に暖房運転を再開しますので、約3～10分間お待ちください。
- パワーセレクト「入」のとき、能力を抑えた運転をします。お好みに合わない場合は「切」にしてください。▶21ページ

室外ユニットから水や湯気が出る(霜取り運転)

- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。(1時間あたり約2リットルの水が室外ユニットから出ることがあります。)



運転中に停電になったら

通電後、リモコンを操作して運転を再開してください。

雷が鳴り始めたら

落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、ブレーカーを切ってください。

長期間使用しないとき

- ① 晴れた日に内部クリーン運転をして、内部をよく乾燥させる。(内部クリーン運転のしかた ▶22ページ)
- ② 運転停止後、エアコン専用のブレーカーを切る。
(ただし、下設置の場合は、冷媒センサーを常時機能させるため、ブレーカーを切らないでください。)
- ③ エアフィルターのお手入れをする。▶23～27ページ
- ④ 液漏れを防ぐためリモコンの電池を取り出す。

- エアコンは運転しないときでも電力を消費します。▶39ページ
- 再び使用する場合は、ドレンホースの排水口がふさがれていないことを確認したうえで、ブレーカーを入れてください。自動で各部の動作チェックを行います。(リモコンの電池も入れてください。)

運転ランプが点滅するとき



運転ランプが点滅するときは、異常をお知らせしています。
ブレーカーを切り、約1分後、もう一度電源を入れて運転してください。
●それでも運転ランプが点滅するときは、以下の手順にしたがってエラーコードを確認し、対応を行ってください。



エラーコードを確認する



1 リモコンを室内ユニットに向けて
取消 を約5秒間長押しする。

●リモコンに「00」が表示されます。



2 リモコンを室内ユニットに向けたまま 取消 を
繰り返し押す。

「ピッ」短い音・・・該当しないエラーコード
「ピー——」長い音・・・該当のエラーコード

3 「ピー——」と長い音が鳴ったときの
エラーコードを確認し、表の操作と
対応を行ってください。

● を約5秒間長押しするか、しばらくすると
通常表示に戻ります。



エラーコードと確認内容	操作と対応
A0 ピーツ、ピーツ、ピーツと音が鳴って いませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ■音が鳴っている場合 冷媒漏れのおそれがあります。お部屋を換気し、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ■音が鳴っていない場合 冷媒漏れがないか検出中です。数分程度お待ちください。 冷媒センサーは、冷媒以外にも殺虫剤、ヘアスプレーなどで誤検知することがあります。
A5 エアフィルターが汚れていませんか？	運転を停止し、エアフィルターの掃除をしてください。▶23～27ページ その後、もう一度電源を入れて運転してください。
E7 室外ユニットに異物が 入っていませんか？	ブレーカーを切ってから、異物を取り除き、もう一度 電源を入れて運転してください。
F3, F6, L3, L4, L5 車などで室外ユニットの吹出 口をふさいでいませんか？	ブレーカーを切ってから、障害物を取り除き、もう一度 電源を入れて運転してください。
上記以外のエラーコードの場合	異常が発生しています。

エラーコードは以下の順番で表示されます。

順番	エラーコード
1	00
2	A5
3	E7
4	F3
5	F6
6	L3
7	L4
8	L5
9	U4
10	E6

順番	エラーコード
11	H6
12	H0
13	A6
14	U0
15	C7
16	A3
17	H8
18	H9
19	C9
20	CC

順番	エラーコード
21	C4
22	C5
23	CH
24	J3
25	J6
26	J8
27	E5
28	A1
29	E1
30	UA

順番	エラーコード
31	U3
32	UF
33	UH
34	P4
35	H7
36	U2
37	EA
38	AH
39	FA
40	F8
41	AO

運転ランプが点灯。しばらく運転して運転ランプが点滅しないときは、そのままご使用ください。



再度、運転ランプが点滅した場合。



下記の内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口(出張修理のご相談)に修理を依頼してください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ルームエアコン
2. 機種名
3. お買い上げ年・月・日 }保証書に記載してあります。
4. エラーコード
5. お名前・ご住所・電話番号
6. 室外ユニットの設置場所

お知らせ

- その他動作が気になる場合 ▶32~35ページ
- エラーコードの内容は、下記ホームページを参照ください。
https://www.daikincc.com/errorcode_search.asp?bop=b

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口**にご相談ください。

	このようなときに	説明・調べるところ
勝手に運転する	停止中に勝手にファンが回る 【運転ランプが点滅】	<ul style="list-style-type: none"> ●冷媒センサーが作動したためです。(冷媒センサー設置時のみ) ・「ピーッ、ピーッ…」という音が鳴っている場合 冷媒漏れのおそれがあります。お部屋を換気し、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ・「ピーッ、ピーッ…」という音が鳴っていない場合 冷媒漏れがないか検出中です。 冷媒漏れがない場合、数分程度で自動的にファンが停止します。 冷媒センサーは、冷媒以外にも殺虫剤、ヘアスプレーなどで誤検知することがあります。 <p style="text-align: right;">▶6ページ</p>
	運転を停止してすぐに再運転したとき 運転モードを変更したとき	<ul style="list-style-type: none"> ●エアコンを保護するためです。 約3分間お待ちください。
運転しない	運転しない 【運転ランプが消えている】	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●リモコンの電池は入っていますか？
	運転しない 【運転ランプが点滅】	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 (ブレーカーを切ってください。) <p style="text-align: right;">▶30, 31ページ</p>
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプは点灯】	<ul style="list-style-type: none"> ●電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。 約3分後自動的に運転を再開します。 ●屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転(約3~10分間)が終わると自動的に暖房運転を再開します。
	運転したり停止したりを繰り返す 【運転ランプは点灯】	<ul style="list-style-type: none"> ●お部屋の温度が設定温度に到達したときは、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防ぐため微風運転になります。ふたたび、お部屋の温度が設定温度から外れたときは、微風運転を解除し風を強めます。また、お部屋の温度が設定温度付近で安定しているときは、風が強弱を繰り返すことがあります。(運転したり止まったりしているように見えることがあります。)
	途中で運転が止まる 【入タイマー、時刻入タイマー運転中】	<ul style="list-style-type: none"> ●入タイマー、時刻入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度となるように、最長約1時間前から運転を始めます。この間にリモコンを操作すると、停止することがあります。リモコンで再度運転してください。
	途中で運転が止まる 【運転ランプが点滅】	<ul style="list-style-type: none"> ●室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ 運転を停止し、ブレーカーを切ってから障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 (ブレーカーを切ってください。) <p style="text-align: right;">▶30, 31ページ</p>
運転し続ける	除湿・冷房運転を停止しても 運転し続ける	<ul style="list-style-type: none"> ●自動内部クリーン運転をしているためです。 内部クリーン運転は途中で停止することもできます。 (お好みに合わないときは、自動内部クリーン「切」にしてください。) <p style="text-align: right;">▶22ページ</p>
音がする	「コトコト」、「ギュッ」、「ギギッ」という音	●運転開始時および運転停止時にフラップの位置を補正するときの音です。
	「ジー」という音	●フラップが作動する音です。
	運転中、停止中に「カチッ」という音	●冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
	水の流れるような音	●エアコン内部に冷媒が流れている音です。
	「ブシュー」という音	●エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。
	「ピシッ」という音	●温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
	「ポッコポッコ」という音	●ドレンホース内の空気が動いている音です。気密性の高い部屋で、換気扇を回しているときや屋外に強い風が吹いているときに発生します。お部屋の給気口を開けると改善されることがあります。気になる場合は、「ドレンパイプ用逆止弁」(別売品)を取り付けてください。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
「ピーッ、ピーッ…」という連続音 【運転ランプが点滅】	<ul style="list-style-type: none"> ●冷媒センサーが作動したためです。(冷媒センサー設置時のみ) 冷媒漏れのおそれがあるため、お部屋を換気し、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 <p style="text-align: right;">▶6ページ</p>	



このようなときに

説明・調べるところ

風が出ない



■暖房運転のとき

- 冷たい風が出るのを防ぐため、運転開始時にすぐに風がでません。約1～4分間お待ちください。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。この霜取り運転(約3～10分間)が終わると自動的に暖房運転を再開します。

■除湿・冷房運転のとき

- 風量設定「自動」のとき、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、運転開始時にすぐに風が出ません。最長約100秒お待ちください。

▶14ページ

●風量設定は適切ですか？

「しずか」「風量1」など弱い風量設定になっていませんか？
風量設定を上げてください。

●運転モードは適切ですか？

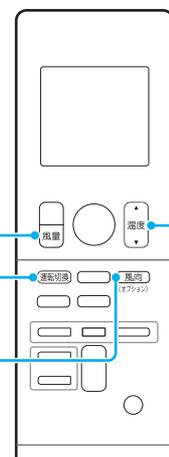
冷やしたいとき：冷房運転
暖めたいとき：暖房運転
自動運転の場合は、エアコンが自動で選択します。

●風向調節は適切ですか？

フラップ(上下風向調節羽根)とルーバー(左右風向調節羽根)を設定したい方向に向けてください。

●設定温度は適切ですか？

冷やしたいとき：設定温度を下げる
暖めたいとき：設定温度を上げる



風が出ている



- 室内ユニットの真下や前、横に家具が設置されていませんか？
- パワーセレクト「入」になっていませんか？
- エアフィルターが汚れていませんか？
- 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？
- 窓や扉が開いていませんか？
- 換気扇が回っていませんか？
- お部屋の条件、在室人数、屋外の温度・湿度によっては、設定温度に到達しない場合があります。

▶21ページ

運転中に送風運転に切り換わり強風が出る【運転ランプが点滅】

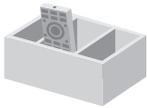
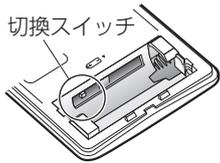
●冷媒センサーが作動したためです。(冷媒センサー設置時のみ)

▶6ページ

- ・「ピーツ、ピーツ…」という音が鳴っている場合
冷媒漏れのおそれがあります。お部屋を換気し、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- ・「ピーツ、ピーツ…」という音が鳴っていない場合
冷媒漏れがないか検出中です。
冷媒漏れがない場合、数分程度で元の運転モードで運転を再開することがあります。
冷媒センサーは、冷媒以外にも殺虫剤、ヘアスプレーなどで誤検知することがあります。

冷えない・暖まらない

故障かな？と思ったら

このようにときに	説明・調べるところ
水・霧が出る 室外ユニットから水や湯気が出る 室内ユニットから霧が出る 室内ユニットから水が漏れる、あふれ出る ドレンホースから黒い(赤い)水が出る	<p>■暖房運転のとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。(1時間あたり約2リットルの水が室外ユニットから出ることがあります。) <p>■冷房運転などのとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。 <p>排水工事が必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p> 
	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷房運転などのとき、お部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。
	<ul style="list-style-type: none"> ● ドレンホースにつぶれや詰まりがあると、室内ユニットから出た水が排水できず、あふれ出ることがあります。すぐに運転を停止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● ドレン水内の細菌や汚れなどでドレン水が変色する場合があります。また、排水口付近では、土壌などにいる菌が繁殖することがあります。
リモコン リモコン信号を受信しない、感度が悪い 表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる リモコン表示の  が点滅し、操作できない 電池交換後にリモコンが操作できない 他の電気機器が作動する 2台のエアコンが同時に作動する リモコン表示部に「SP」が表示され、操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。すべての電池を同時に新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。詳細については、「運転前の準備」をご参照ください。 ▶10ページ ● 電子式点灯方式の蛍光灯(インバーター蛍光灯など)や、液晶テレビ、プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。このようなときには、お買い上げの販売店にご相談ください。 ● テレビやビデオなどのリモコンのボタンが押されたままになっていませんか？ リモコンラックなどにあって押されたままになっていると、信号が干渉し、受信できない場合があります。 ● 受け取ったリモコン信号を他方面に向かって出力する機能を持った機器がお部屋にありますか？ テレビ用スピーカーなどにも上記のような機能を持った機器があります。このような機器がお部屋にある場合、その機器からの信号とリモコンからの信号が干渉し、受信できない場合があります。 ● リモコンの切換スイッチの設定を変えていませんか？ リモコンのふたと電池を取り外し、「取消」ボタンを押してください。リモコンの表示が消えたことを確認して、切換スイッチの設定を変えてください。 それでもリモコン信号を受信しない場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。  
	<ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。すべての電池を同時に新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。詳細については、「運転前の準備」をご参照ください。 ▶10ページ
	<ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池の残量がなくなりました。すべての電池を同時に新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。 ▶10ページ 電池残量がないまま放置すると、液漏れや発熱、破裂によるけがや機器故障の原因となります。 ( が点滅した場合でも、  で停止することはできます。)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池を抜いて約1分間放置するか、電池を抜いていずれかのボタンを約15秒以上長押しすると、改善する場合があります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、お買い上げの販売店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 両方のエアコンがリモコンの信号を受信しています。同時に作動させたくない場合は、室内ユニットとリモコンの設定を変更して混信を防ぐことができます。お買い上げの販売店にご相談ください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 無線LAN接続アダプターなどの設定画面になっています。  を押すと元の画面に戻ります。 	

修理のご依頼やお問い合わせの前にもう一度お調べください。



	このようなときに	説明・調べるところ
風がにおう	エアコンからイヤなニオイがする	<ul style="list-style-type: none"> 除湿運転に変更した場合、一時的に湿度が上がることがあり、またニオイが発生する場合があります。 室内ユニットにしみついたお部屋のニオイ(壁やじゅうたん、家具、衣類など)を吹き出すためです。また、長時間ご使用のエアコンは熱交換器やファンが汚れてニオイが発生する場合があります。室内ユニットの洗浄をおすすめします。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。エアコン本体に消臭剤などのスプレーを吹きかけないでください。 内部クリーン運転をしているためです。 <p style="text-align: right;">▶22ページ</p>
表示ランプ	運転ランプとタイマーランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。
	運転を開始すると、運転ランプがしばらく点滅して点灯する	<ul style="list-style-type: none"> エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。(プレーカーを切ってください) <p style="text-align: right;">▶30, 31ページ</p>
	本体の表示ランプが暗い	<ul style="list-style-type: none"> パワーセレクト「入」のとき、表示ランプは暗くなります。 おやすみ運転をしていませんか？おやすみ運転中は本体の表示ランプが暗くなります。 <p style="text-align: right;">▶21ページ ▶19ページ</p>
その他	運転停止中に室内外ユニットのファンが回る	<p>■運転を停止した直後</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品保護のため約1分間は室外ユニットのファンが回ります。 <p>■運転を停止している間</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋外温度が高いとき、製品保護のため室外ユニットのファンが回ることがあります。 室内ユニットのファンが回り、運転ランプが点滅している場合、冷媒センサーが作動しています。(冷媒センサー設置時のみ) 「ピーッ、ピーッ…」という音が鳴っている場合 冷媒漏れのおそれがあります。お部屋を換気し、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 「ピーッ、ピーッ…」という音が鳴っていない場合 冷媒漏れがないか検出中です。冷媒漏れがない場合、数分程度で自動的にファンが停止します。冷媒センサーは、冷媒以外にも殺虫剤、ヘアスプレーなどで誤検知することがあります。 <p style="text-align: right;">▶6ページ</p>
	除湿運転開始時に冷風が出る	<ul style="list-style-type: none"> すばやく湿度を下げるためです。
	運転停止中に室内ユニットから風が出る	<ul style="list-style-type: none"> 換気ユニットと連動運転中には、エアコンが停止中でも、換気ランプ(緑)が点灯して、風が出ます。(換気と空調のダクトを共用しているためです。)
	運転中、急に動きがおかしくなる	<ul style="list-style-type: none"> 運転中、本体内部に手を入れて(触れて)いませんか？手を入れると(触れると)、静電気などの影響で誤作動する場合がありますので本体内部には手を入れないでください。 雷や無線などにより誤作動する場合があります。 <p>誤作動した場合は、プレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転してください。</p>
	室内ユニット周辺の天井や壁が黒く汚れる	<ul style="list-style-type: none"> 空気中のちりやホコリが、エアコンによる空気の循環や静電気壁などに付着するためです。壁紙の種類によっては、汚れが付着しやすいものがあります。エアコン周辺のごまめなお掃除をおすすめします。

運転条件

表の条件以外で運転を続けると、

- 安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
- 除湿・冷房運転の場合は室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

	除湿	冷房	暖房
屋外温度	18℃～32℃	21℃～45℃	屋外温度 -15℃～24℃
室内温度	18℃～30℃	21℃～32℃	室内温度 27℃以下
室内湿度	80%以下	室内湿度 80%以下	

はじめに

基本の使いかた

便利な機能

お手入れのしかた

困ったときは？

製品について

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証について

- 保証書(別添)は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はご購入日から1年間、ただし冷媒系統部分については5年間です。

<保証期間中>

保証書の規定にしたがって出張修理させていただきます。その際には、「保証書」をご提示ください。

<保証期間経過後>

修理すればご使用できる場合は、有料にて修理させていただきます。
修理料金は、技術料+部品代+出張料などで構成されています。

修理を依頼されるとき

- ▶30~35ページにしたがって調べていただき、それでも異常があるときは、必ず運転を停止し、ブレーカーを切って、ご購入の販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ルームエアコン
2. 機種名
3. お買い上げ年・月・日 }保証書に記載してあります。
4. 異常内容
(できるだけ具体的に)
5. お名前・ご住所・電話番号
6. 室外ユニットの設置場所

補修用性能部品の保有期間について

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。
 - 「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

点検整備について

- エアコンを数シーズン使用した場合は、室内ユニットの内部が汚れ、性能が低下する場合があります。また、ゴミやホコリがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備を行ってください。点検整備はご購入の販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要となります。

エアコン内部の洗浄について

- お客様自身でエアコン内部の洗浄はしないでください。市販のエアコン洗浄剤をご使用されますと、熱交換器や機械内部の樹脂に悪影響をあたえ、最悪の場合水漏れなどの不具合が発生するおそれがあります。ご購入の販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

フロンについて

R32冷媒



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等に当たってはフロン類の回収が必要です。

この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取り外し時はフロン類の回収が必要です。

お客様ご相談窓口のご案内

修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは、ご購入の販売店または下記窓口へ

WEB案内

- よくあるご質問、取扱説明書をご覧ください。
- 簡単・便利に修理依頼ができます。

<http://www.daikincc.com>

WEB受付のお申し込みの流れ

修理依頼内容を入力	ご訪問日の確認・登録	受付完了メールが届く	ご訪問
-----------	------------	------------	-----

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。



24時間365日、安心つながる。

お電話から 全国共通フリーダイヤル 0120-88-1081

FAXから FAX専用フリーダイヤル 0120-07-0881

非通知設定の方は、最初に186をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いします。

お客さま総合窓口 **コンタクトセンター**

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットに表示しています。▶38ページ

	<p>※【設計上の標準使用期間】 10年</p> <p>設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p>
--	---

※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 - 製造年についても、室内ユニットに西暦4桁で表示しています。
 - 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがあります。

■ 標準使用条件 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による (JIS C 9921-3)

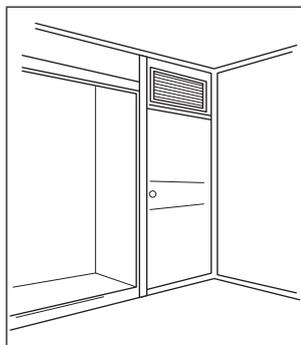
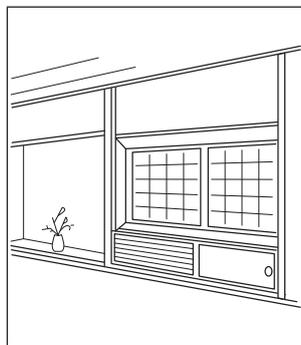
環境条件	電源電圧		製品の定格電圧による	
	周波数		50/60Hz	
	冷房	室内温度	27℃(乾球温度)	
		室内湿度	47%(湿球温度19℃)	
		室外温度	35℃(乾球温度)	
		室外湿度	40%(湿球温度24℃)	
	暖房	室内温度	20℃(乾球温度)	
		室内湿度	59%(湿球温度15℃)	
		室外温度	7℃(乾球温度)	
		室外湿度	87%(湿球温度6℃)	
設置条件		製品の据付説明書による標準設置		
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間		
	部屋の広さ	機種能力に見合った広さの部屋(畳数)		
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル	冷房6月2日から9月21日までの112日間	
			暖房10月28日から4月14日までの169日間	
	1日の使用時間	冷房 9時間/日 暖房 7時間/日		
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年		

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■ 標準使用期間の本体表示位置について

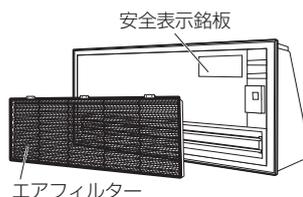
経年劣化にかかわる注意喚起の内容を本体に表示していますが、室内ユニットの設置場所によって表示位置が異なります。以下の内容をご確認ください。

半間幅タイプ

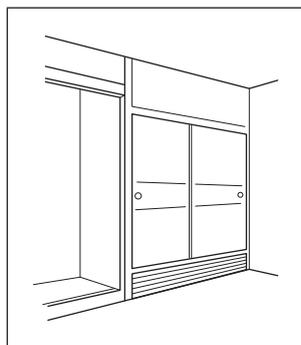


- エアフィルターを外して確認してください。▶25ページ

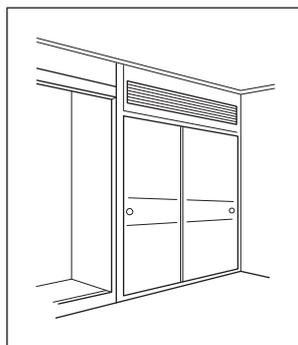
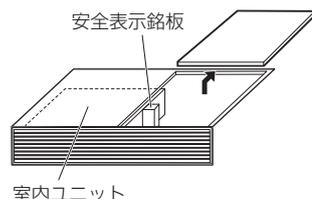
半間幅押し入れ上設置の場合



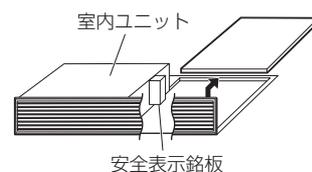
一間幅タイプ



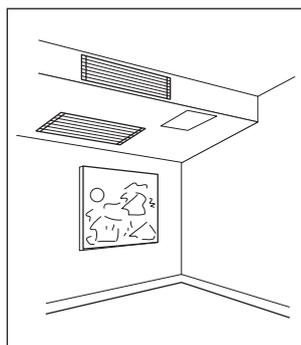
- 押し入れの点検口を開いて確認してください。



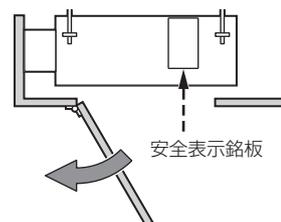
- 押し入れの点検口を開いて確認してください。



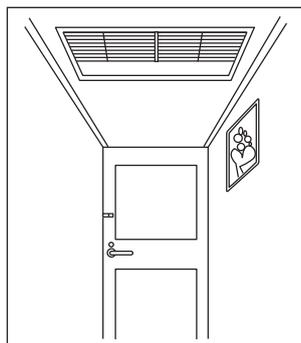
下り天井タイプ



- 天井の点検口を開いて確認してください。

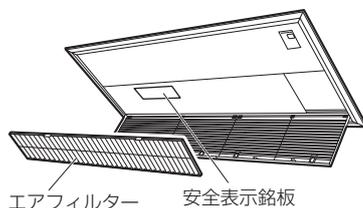


天井埋込タイプ(本体下吸込用)

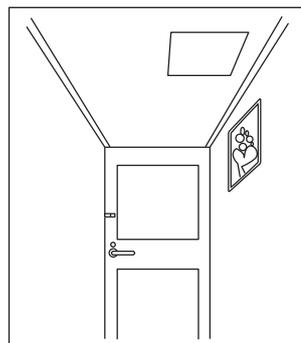


- エアフィルターを外して確認してください。▶27ページ

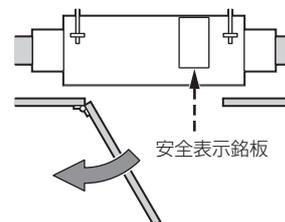
本体下吸込の場合



天井埋込タイプ(背面ダクト吸込用)



- 天井の点検口を開いて確認してください。



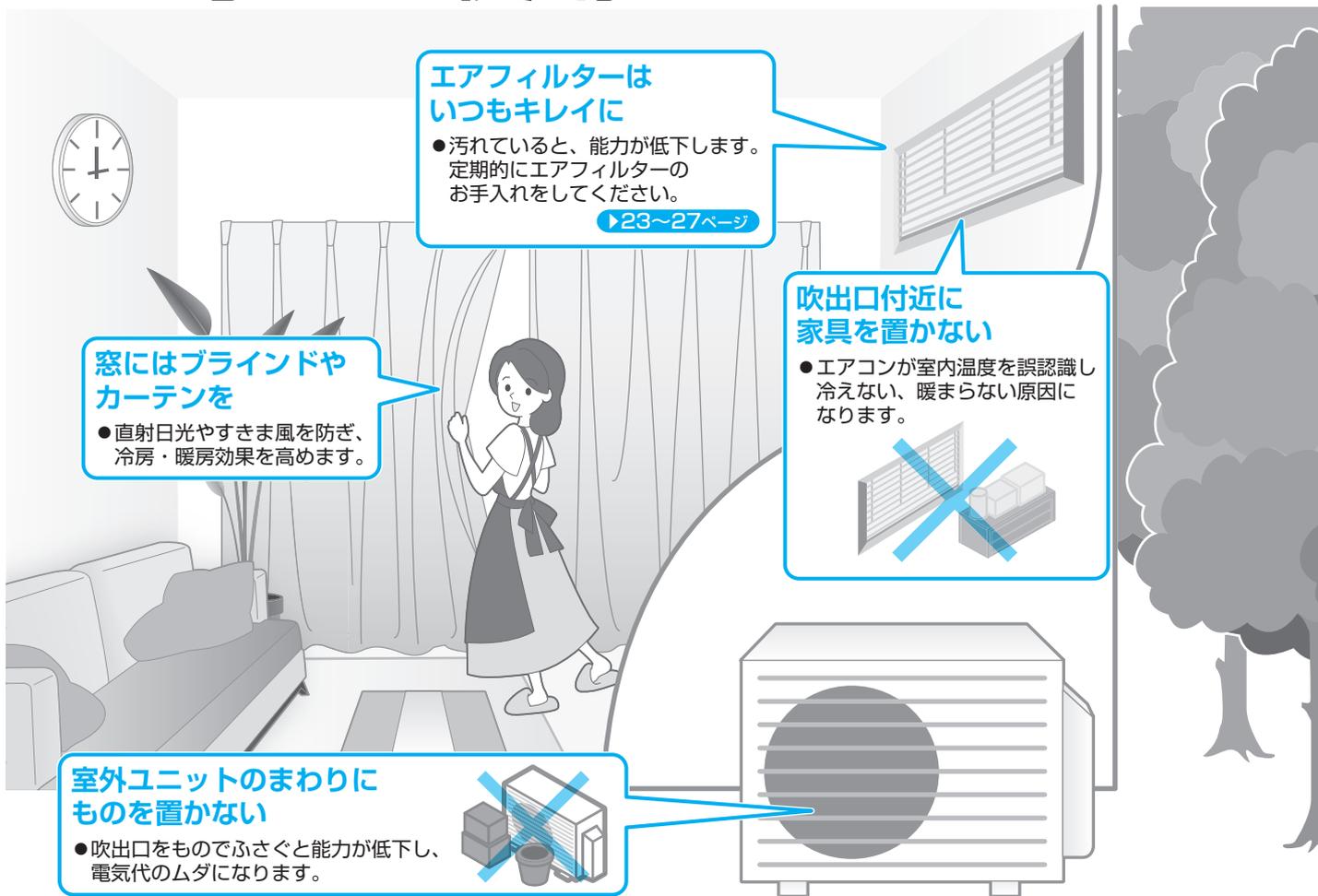


機種	項目	種類	電源	冷房				暖房				※1		※2		外形寸法(高さ) (mm)	外形寸法(幅) (mm)	外形寸法(奥行) (mm)	質量 (kg)					
				冷房能力 (kW)	消費電力 (W)	運転電流 (A)	運転音 (dB)	面積の目安(m ²)		暖房能力 (kW)	暖房低温能力 (kW)	消費電力 (W)	低温消費電力 (W)	運転電流 (A)	運転音 (dB)					面積の目安(m ²)	通年エネルギー消費効率	区分名	通年エネルギー消費効率	
								鉄筋アパート南向き洋室	木造南向き和室															鉄筋アパート南向き洋室
S28WLV	内 F28WLV	冷房・暖房兼用セパレート形(インバーター)	単/200 室外電源	2.8	690	3.9 最大 (10.5)	57	19	13	4.0	4.7	990	1710	5.5 最大 (16.0)	58	18	15	5.3	H	5.3	230	760	500	14
	外 R28WLV					60	61							62	65						29	23	4.3	J
S36WLV	内 F36WLV		単/200 室外電源	3.6	1000	5.5 最大 (10.5)	57	25	16	4.8	4.9	1270	1770	7.1 最大 (16.0)	58	22	17	4.9	I	4.9	230	760	500	14
	外 R36WLV					61	62							65	29						23	4.3	J	4.3
S40WLV	内 F40WLV		単/200 室外電源	4.0	1190	6.5 最大 (11.5)	59	28	18	5.3	5.9	1450	2560	7.9 最大 (17.0)	59	24	19	4.9	I	4.9	230	760	500	14
	外 R40WLV					63	65							65	29						23	4.3	J	4.3
S50WLV	内 F50WLV		単/200 室外電源	5.0	1790	9.4 最大 (13.8)	60	34	23	6.3	6.2	1940	2650	10.3 最大 (18.0)	61	29	23	4.3	J	4.3	230	760	500	14
	外 R50WLV					63	65							65	29						23	4.3	J	4.3

付属品	取扱説明書(1)、保証書(1)、リモコン(1)、リモコンホルダー(1)、リモコンホルダー取付ネジ(2)、単4形アルカリ乾電池(2)
-----	---

- 冷房・暖房運転特性は日本工業規格(JIS C 9612)に基づいた数値です。
(試験方法：日本工業規格 JIS B 8615-2:2015 に基づく試験方法)
※1 JIS C 9612:2005 に基づく通年エネルギー消費効率および区分名
※2 JIS C 9612:2013 に基づく通年エネルギー消費効率
- この仕様数値は50Hz・60Hz共通です。
- 停止のときもマイコンを働かせるため、約1.0ワットの電力を消費します。
(入タイマー設定時は約10ワットの電力を消費します。地袋(下)設置時は別売品の冷媒センサーを働かせるため、約3.0ワットの電力を消費します。)
- 本機の能力、消費電力は性能が安定した後の数値を示しています。
- 製品改良のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
- 暖房低温能力は屋外温度2℃、パワフル運転での数値を示しています。
このとき、運転音は仕様数値よりも大きくなります。

上手にご使用いただくために



エアフィルターは いつもキレイに

- 汚れていると、能力が低下します。定期的にエアフィルターのお手入れをしてください。

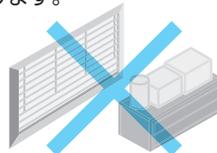
▶23～27ページ

窓にはブラインドやカーテンを

- 直射日光やすま風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。

吹出口付近に家具を置かない

- エアコンが室内温度を誤認識し冷えない、暖まらない原因になります。



室外ユニットのまわりにものを置かない

- 吹出口をものでふさぐと能力が低下し、電気代のムダになります。



ご愛用者登録をお願いします

特典

当社会員制サイト「CLUB DAIKIN」にご購入の製品を登録いただくと、製品に関するサポート情報をスムーズにご確認いただけます。

詳しくはこちら → <https://www.clubdaikin.jp/>
(右記 QR コードからも登録ページを参照できます。)

登録には機種名、製造番号が必要です。
保証書に記載されている機種名、製造番号をご入力ください。



QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

長年ご使用になるエアコンの点検は定期的に！

愛情点検



このような症状
はありませんか？

- 電源コードが異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- ブレードがひんぱんに落ちる。
- 置台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付けがゆるんでいる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、ブレードを切ってから、必ずお買い上げの販売店に点検、修理をご相談ください。

ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。

ダイキン工業株式会社

本社 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル

ご購入店名	電話
据付年月日	年 月 日

二次元バーコードは製造用コードです。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。



3P558586-1A

M18B191A(1902) HT